

やもちゅうだより



第10号

～素敵に Communication (コミュニケーション) 自分が輝く みんなも輝く 谷本中学校～

『昨日のありがとう』

副校長 玉置 恭美



関東地方で、春一番が吹きました。それ以降、風の強い日が多くなりました。谷本中学校正面玄関の右側にある梅の木に、梅の花がきれいに咲きましたが、ここ数日の風で、花びらが舞うことが多くなりました。また、たくさんの梅の実をつけてくれるでしょうか。楽しみです。

昼間の時間がだんだん長くなると共に卒業式、修了式が近づいてきて何となく寂しさを感じる人もいるのではないのでしょうか。この1年間、皆さんはどのように過ごしましたか。小学生から中学生に変わった1年生、「先輩」と呼ばれるようになった2年生、中学校生活最後の年を迎えた3年生。それぞれが振り返り、次の年度に繋げるまとめの3月がやってきます。今のクラスで過ごすのもあと僅かですね。

谷本中学校の3学期は、学年行事と来年度準備に忙しいです。2月7日には1、2年が百人一首大会を行い、白熱した札の取り合いが見られました。2月10日には新入生保護者説明会があり、体育着申込みに合わせて、来年度の新入生が多数谷本中学校に来ていました。ジャージや体操着を試着してちょっと嬉しそうな笑顔が見られました。

3年生の先輩から学ぶことができるのも、色々な話が聞けるのも、あとわずかです。得られることはたくさん先輩から得てください。私は折に触れ、「先輩」の話をしますが、今回も谷本中でのお話です。私は何度か、部活動の試合や発表会を見に行ったことがあります。そこで、感じたこと。既に引退した卒業前の3年生が応援に来ていて、みんな同じように、「先生、今日は後輩のために見に来てくださってありがとうございます。」とお礼を言ってくれるのです。中には、次の日に「昨日はありがとうございました。」と声をかけてくれる生徒もいました。また、ある時は、後輩が部活動で使用する用具をどこかに置き忘れてしまった、それを一生懸命一緒に探してあげる先輩の姿がありました。その際、私も一緒にしばらく探したのですが見つかりませんでした。次の日、「見つかったかな？どうしたかな？困ってないかな？」と思っていたのですが、その「先輩」がわざわざ来て、「先生、昨日は探して下さってありがとうございました。他の人の鞆の陰に落ちているのが見つかりました。」と報告してくれるという出来事もありました。

このようなことを『昨日のありがとう』と呼ぶそうです。感謝の気持ちを言葉に表すことはとても大切なことだと思います。また、ほんのちょっとした心がけで、お礼を言われた人がとても嬉しい気持ちになります。大人でも忘れがちなことなのに、谷本中学校の生徒がこのような行動ができることにびっくりすると共に感激しました。

皆さんのまわりにも、良い行動や良い言葉が溢れていると思います。今自分の周りにいる人たちから学べることをできるだけたくさん吸収しましょう。そして嬉しかったことには「ありがとう」を返しましょう。できることは自分でもやってみましょう。

あと1ヶ月ちょっとで、次の出会いの4月がやってきます。出会いからまた多くのことが学べますように。また、今までのありがとうを伝え忘れないように言葉にしてください。



全国中学生人権作文コンテスト 横浜市大会

毎年、夏休みに全校で取り組んでいる人権作文。今年度、2年生の中村穂野香さんが『横浜ビー・コルセアーズ賞』に選ばれました。以下、作文集に掲載の作文です。

「耳で聞く、目で見ると」

横浜市立谷本中学校二年
中村穂野香

私の父は東日本大震災が起こるわずか十一日前に、仕事のため仙台に単身赴任することになった。慣れない生活が十日間続いたその翌日、東日本は悲劇に襲われた。父がいた場所は内陸だったため、津波の被害は受けずに済んだ。が、その被害は甚大だった。父は、

「いつ止まるのか、いつ止まるのか、と思った。本当に長かった。地震が来たらまず机の下にとか言うけれど、これ程の大地震だと机ごと動いてしまって潜ることさえ不可能。棚なども引き出しが開くだけでなく、棚ごと倒れてきた。」そう言っていた。

月に一度私たちの住む横浜に帰ってくるようになっていたので、荷物の半分はまだ家にあった。しかし、予想だにできなかったことが起きたため、三月は一度も帰ってこれなかった。四月に入って久しぶりに顔を合わせた。今までに見たことのないくらい、疲れ果てた顔だった。大震災が起きてから被災地はパニック状態。平穏な日々を送っていた街が、一瞬にして失われたのだから。

そして、私の心の傷はこの後起きたことによって生まれた。父が再び仙台へ戻った次の月曜日、父が無事だったことと被災地の現状を友達に話した。すると友達は、

「その話大げさすぎない？だって帰ってこれるくらいなんですよ？」と言った。話だけ聞くと、確かにそうかもしれない。そんなに大変なのであれば、帰ってくることもままならないのではないかな。そう考えるのも当たり前かもしれない。でも、本当に伝えたい状況が自分では伝えられない。その悔しさが涙となってにじみ出てきたとき私は、目で見て、耳で聞いて、肌で感じたいと思った。

その年の夏休み、私は家族で宮城県を訪れた。出かける前にグーグルマップで学校、コンビニ、スーパーなどを見た。学校は、雰囲気のある建物だった。しかし実際は何もなく、人一人、虫一匹すらいのように感じる程しんとしていた。地震発生から五ヶ月経ったあのときでも、道端には大きな船があり家屋は一階だけが空っぽ。海沿いに生えていた沢山の松は流木となって街中に。店の看板だけが残っていたり、電柱も折れたまま。何もかもが手つかずで、もはや街ではなかった。生まれてこのかた、あのような風景を見たことがなかった。いや、もう見たくないと思った。父は私をしっかりと見つめて、「これが本当の状況だ。」と言った。

自然災害を未然に防ぐことはもはや不可能である。しかし、地震大国である日本は、今日までに起きてしまったいくつもの災害を教訓にして生かしていかなければいけないと、改めて考えさせられた。

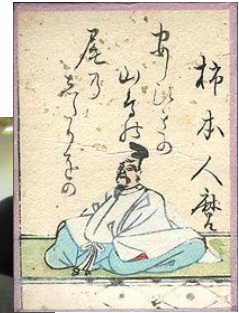
その年の自由研究、私はこのことを題材にして写真などと一緒にレポートとしてまとめた。あのときの友達も読んでくれたようで、レポートについて話しかけてきた。その友達が言ったのは、本当に一言だった。

「私、何もわかってなかったよ。」

レポートを書いてよかった。分かってくれる人が一人でもいるのなら、と思った。私は涙が溢れ出そうになった。私のレポートの周りには、もっと楽しそうに興味をひくものが沢山ある。だから、読んでくれたのはその友達だけかもしれない。けれど私はこれで十分だと思った。たった一人だけでも、被災地のことを知ってくれる人がいるのならそれで良いと。

私はこの経験を通して、イメージと見たものとは大きな違いがあるということ学んだ。実際に見るとということの大切さも分かった。震災や人の痛みを正確に理解することの難しさと大切さを改めて感じた。

百人一首大会 2月7日開催



1年生、2年生とも、白熱した札の取り合いが見られました。先生方がそれぞれ趣のある声で読み札を詠んでくださいました。両学年とも、班に分かれ、1年生は源平方式、2年生は班ごとの取り札数で勝敗を決める方式で行いました。クラス優勝は2年生が4組、1年生が7組でした。個人賞もあり、2回戦の合計取り札数が一番多かった人が優勝です。1年生の優勝は95枚、2年生はなんと124枚でした。2年生になると上の句でとる人が増えてきます。1年生も来年に向けてぜひ1句でも多く覚えてみてください。

図書館へ行こう！

Let's go to the school library!



図書委員会の活動を中心に、学校図書館の整備が進んでいます。来年度の校外行事の調べ学習のために、学校図書館司書の近藤先生を中心とした図書ボランティアの方々が、各方面のコーナーを作ってくださいました。

1年生は2学期の個人面談期間の放課後を使って、各自で図書館へ行き、各班のテーマに沿って調べ学習を行いました。2年生が来年度から修学旅行で訪れる、広島と京都に関するコーナーも新設され、広島での平和学習についての様々な資料も図書館にあります。

授業の中で図書館の資料が有効に利用できるように司書の先生がアドバイスしてくださいます。図書委員による新刊本の紹介なども工夫されています。図書館の利用者は、天候にもよりますが、昼の開館で70人を超える日もあります。ぜひ図書館に行ってみてください。



青葉かがやく生き生きプラン 青葉区地域福祉保健計画

「青葉かがやく生き生きプラン」が目指していること!

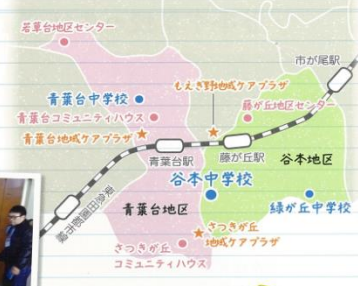
- 推進の柱① 地域から地域へ**
家族、地域行事に参加して、地域に馴染みを持ちながら、行事や協議などの機会に引き継いでいく「まちづくり」
- 推進の柱② 地域とつながり**
住み慣れた自分の地域で、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が安心して、楽しく、もっと快適に生活できる「まちづくり」
- キーワード 人材の育ち・活用**
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人材を育てよう。
・子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- キーワード 情報・機会・ネットワークの充実**
・地域活動の機会を増やし、地域を積極的に活用しよう。
・子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- キーワード 高齢者・障がい者などの暮らしの支援**
・高齢者が安心して生活できる環境づくり。
・子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- キーワード 子ども・青少年の健やかな成長**
・子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
・子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- キーワード 健康寿命のまちづくり**
・高齢者が安心して生活できる環境づくり。
・子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- キーワード 災害時でも安心して暮らそう**
・子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
・子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。

中学生が取り組めること! 中学生だからできること!

- 中学生も地域のことに関心を持って意見を言う!
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- ・中学生も地域のことに関心を持って意見を言う!
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- ・中学生も地域のことに関心を持って意見を言う!
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- ・中学生も地域のことに関心を持って意見を言う!
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- ・中学生も地域のことに関心を持って意見を言う!
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- ・中学生も地域のことに関心を持って意見を言う!
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- ・中学生も地域のことに関心を持って意見を言う!
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- ・中学生も地域のことに関心を持って意見を言う!
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- ・中学生も地域のことに関心を持って意見を言う!
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。
- ・中学生も地域のことに関心を持って意見を言う!
・自分から地域活動に参加するよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が地域活動に参加し、互いに学び合おう。

青葉区に住む中学生も主人公となって地域に住む皆さんと一緒に「地域のつながりのあるまちづくり」「安心して暮らせるまちづくり」を進める計画です。谷本中学校の福祉委員会が社会福祉協議会の方々と協力して「谷本中生のできることを」考え、それがパンフレットになりました。

1月31日に青葉公会堂にて発表会が行われ、本校福祉委員会の委員長、副委員長が発表を行いました。その後、ケーブルテレビやラジオのインタビューを受けました。



話し合いの際にみんなで考えて付箋をはりました。



第3期青葉区地域福祉保健計画 青葉かがやく生き生きプラン 谷本中学校版



谷本地区

◎5年後にめざしたいまちの姿
誰もが気軽にあいさつをかわせる仲のいいまち
◎目標
●地域の付き合いを一歩進めよう!
●災害時に誰もが安全に避難できるようにしよう!
●子どもから高齢者まで地域で見守っていこう!

青葉台地区

◎5年後にめざしたいまちの姿
みんなが活躍し、ふれあいが高まるかがやくまち
◎目標
●顔の見える地域コミュニティをつくろう!
●地域の人材を掘り起こし、まちづくりへの参加を促そう!
●高齢者・障がい者を地域であたたかく見守っていこう!
●すべての子ども達がいきいきと育つ環境をつくろう!

私たちの住んでいる「まち」はここ!

福祉委員会発 谷本中学校の生徒ができること

- ・大きい荷物を持っている高齢者や近所で見かける目の不自由な人、困っている様子の自分たちから声をかける!
- ・公園の清掃活動やボランティア活動など、恥ずかしながら行ってみる!
- ・困ったときには自分たちにも頼ってもらえるよう、近所の人とは挨拶をして交流する!

- ・地域のイベントに出演する! 友達が出演したらみんなで行ってみる! 参加するだけでなく手伝ってみる!
- ・気がついたことや気になる点があったら、親や自治会の人に言うってみる!
- ・認知症サポーター養成講座に参加する!

3月の主な予定 (詳しくは学年便りをご覧ください)

3月7日 3年生を送る会 9日 卒業式予行 10日 第70回卒業証書授与式

14日 1年生球技大会 15日 2年生球技大会 23日 大掃除 24日 修了式